

# 大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会の開催報告

ロジスティクス経営士 上村 多恵子

# 大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会

- 国際物流戦略チーム幹事会の下に「大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会」を設置し、2019年12月2日に第1回懇談会を開催した。
- 2025年大阪・関西万博開催に向けた準備やIR誘致が本格化するなか、夢洲地区に流入する車両等が港湾物流に与える影響が懸念されていることを踏まえ、港湾関係者において現状・課題、周辺情報について情報交換・共有することが目的。
- 第1回では万博開催に伴う懸念事項や現状の渋滞解消に向けた具体的取組について活発な意見交換がなされた。
- 第2回は2021年2月8日に開催し、現時点における夢洲における物流交通対策案等について情報交換を行った。

## ■ 構成員：

- ◎上村多恵子 ロジスティクス経営士（国際物流戦略チーム学識経験者）
- 梶谷 英樹 大阪港運協会 理事（業務部長）
- 水城 裕文 夢洲コンテナターミナル株式会社 事業所長
- 北畑 光一 株式会社辰巳商会 常務取締役（複合輸送本部長）
- 滝口 敬介 一般社団法人大阪府トラック協会 専務理事
- 松井 圭一 阪神国際港湾株式会社 常務執行役員（大阪事業本部担当）
- 神田 彰 公益社団法人関西経済連合会 理事（地域連携部長）

◎：座長 ※敬称略・順不同

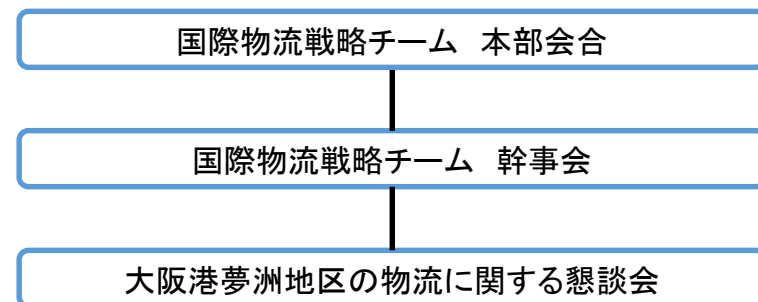
## ■ 第2回大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会の主な議事：

- 万博基本計画の公表について
- 夢洲コンテナターミナルのオペレーション方法について
- 夢洲コンテナターミナル周辺渋滞調査の実施状況について
- 夢洲における物流交通対策案の検討状況について 等

## ■ スケジュール：

- 2019年12月2日 第1回開催（渋滞と取組の現状について）
- 2021年2月8日 第2回開催（考えられる対応策について）
- 以降、順次開催（夢洲地区において実施する取組のフォロー）

## 体制図



## 第2回会議（2021年2月8日）の状況



## 第2回懇談会 開催概要

### ■議事と構成員からの意見要旨

#### 【議事1】万博基本計画の公表について

昨年末に公表された万博基本計画の内容、特に輸送基本計画について関係者より説明。

#### 【議事2】夢洲コンテナターミナルのオペレーション方法について

夢洲コンテナターミナルのゲート処理、コンテナ車両入構受付チェック、ヤード内動線、ターミナルシステムなどのオペレーション方法について夢洲コンテナターミナル(株)・(株)辰巳商会よりそれぞれ説明。

#### 【議事3】渋滞状況調査の結果報告について

コンテナトレーラーの輸送実態把握のために、近畿地整において今年度実施しているゲート前での待機時間等に関する調査の途中結果を近畿地整より説明。

#### 【議事4】夢洲における物流交通対策案の検討状況について

現時点で考えられる夢洲におけるハード・ソフトの物流交通対策案及び各対策案に対する関係者へのヒアリング結果、夢洲内の令和2年度交通量調査結果、今後の概略工程案について大阪港湾局より説明。

#### 【議事5】意見交換

＜意見交換の中で出た主な意見＞

- 夢洲の交通量のうち、コンテナターミナルに関する車両は一部であり、夢洲を通過するだけの通過交通量が相当程度ある。夢洲内の渋滞対策を考える上では、こうした事実も踏まえ検討する必要がある。
- 万博の成功と安定した物流の確保を両立させていく必要があり、そのためには、万博協会ともより緊密に連携・相互協力していく必要がある。
- ターミナルゲート前における渋滞対策の一つとして、CONPASへの期待は大きい。

# (参考) 夢洲地図

